

活動報告

- 白山市地域づくり塾
「10年間の活動内容とこれから」
- シラミネ大学
「白峰の地域づくりと若者の活動」
- 金沢大学・林ゼミ
「小松市中山間地での活動事例など」

活動団体の概要

白山市地域づくり塾

地域づくりの学習会を定期的に開催し、学習の輪を広げるとともに、地域課題に対する政策提案にも積極的に取り組んでいる。学習・調査研究・実践を通し、地域づくりのリーダー・コーディネーターになり得る人材を増やすことで、地域の発展に貢献していく。活動内容は、地域づくりに関する学習会開催(毎月)、地域づくりに関する企画提案(随時)、地域づくり支援員として白山市の事業に協力(随時)など。

シラミネ大学

白峰U・Iターンの若者による新たな地域活動、白山市白峰地区をフィールドに地域の歴史と魅力を体感する市民大学である。白山市の白峰地域に関わる20代の若者達で立ち上げ、目的は地域の伝統文化、自然の恵み、郷土料理などを知り継承すること。岩魚釣りや料理教室など、地域住民が先生となった住民向けのイベントを企画運営し、互いに学び合う大学を目指している。

2017年度「地域再生大賞ブロック賞」受賞。

金沢大学・林ゼミ

2017年春にオープンした農村計画論に関するゼミ。「人が減るから増やせ」だけでなく、「減るなら減っても維持できる新しい農村の姿を描いてみよう」がモットー。本年度は小松市にて地域継承に関する実践活動および現地調査を行った。

パネルディスカッション 出演者プロフィール

林 直樹 氏 (金沢大学 准教授 [地域創造学類])



広島市出身。金沢大学人間社会研究域人間科学系・准教授。特定非営利活動法人国土利用再編研究所・理事長。京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了、博士(農学)。横浜国立大学大学院環境情報研究院・産学連携研究員、東京大学大学院農学生命科学研究科・特任准教授などを経て現在に至る。専門は農村計画学。主な書籍に『撤退の農村計画』『地域再生の失敗学』『秋田・廃村の記録』(いずれも共著)。

竹腰 千晶 氏 (金沢大学 学生 [地域創造学類・林ゼミ])

白山市出身。金沢大学人間社会学域地域創造学類環境共生コース農村戦略論ゼミ(林直樹ゼミ)4年生。石川県立金沢錦丘高等学校卒業、現在に至る。大学では農村計画論を学び、農村戦略論ゼミにて卒論研究を行っている。

山田 浩太郎 氏 (シラミネ大学 代表)



野々市市出身。石川県内の高専を卒業、埼玉県で就職後、2010年に野々市市へUターンし、石川県の「農業応援団づくり事業」に携わる一方、白峰地区に畑を借りて白峰通いを始める。2013年に白峰で空き家を借りて本格的に移住。2015年シラミネ大学を設立。白峰の伝統文化や風土を学び体験する市民大学として、講座やイベントを企画・開催している。

古川 博人 氏 (白山市地域づくり塾 事務局長)



白山市竹松町出身。金沢大学土木建設工学科(都市・交通計画学研究室)を卒業。建設会社を経て、現在はナチュラルコンサルタント(株)に勤務。2010年「白山市地域づくり塾」を発足し事務局長を務める。現在、はくさんと太鼓響友会会長、石川県コンクリート診断士会会長。趣味の自転車では「ツール・ド・のと400」の大会を第1回から今年の第30回まで、全てに参加し続けている。

吉田 洋 氏 (白山市地域づくり塾 理事)



能美市(旧根上町)出身、白山市長竹町在住。東京都立大学理学部にて、地理学、地図学、都市計画・地域計画などを学ぶ。地元建設コンサルタントにて、地域調査、環境調査、都市計画などに従事するとともに、金沢大学、中央大学、立命館大学などで講師を務めた。現在、白山市行財政改革戦略会議委員、かなざわ公共交通利用者会議会長 など。

参加申込用紙

※ご記入いただいた個人情報は、お申し込み内容に関する事務処理に利用し、本フォーラム以外の目的で使用することはありません。

※お申込みは、下欄をご記入のうえ

- TELの場合 / TEL.076-274-9503
- FAXの場合 / FAX.076-274-9518 (この面をそのまま送信ください。)
- E-mailの場合 / kyoudou@city.hakusan.lg.jp (下欄事項を明記ください。)

お名前 (複数名可) (代表者名)	代表者ご連絡先 (ご住所) 〒
	(電話番号)
	所属する会など (例: ○○町内会、○○ボランティア会 など)

平成30年11月29日(木)までにお申し込みください。